

## 臨床研究の実施について

国家公務員共済組合連合会名城病院では倫理委員会で審査され、病院長の承認を得て以下の臨床研究を実施しております。本研究では、既に存在する診療情報を利用させていただきます。国が定めた指針に基づき対象患者さんから直接同意を取得する代わりに、研究の目的を含めて情報を公開し、更に拒否の機会を保障することが必要とされています。

この研究の対象に該当し、診療情報等が利用されることをご了承できない場合など、お問い合わせがありましたら、下記の問い合わせ先へご照会ください。

なお、研究不参加を申し出られた場合でも、以後の診療において何ら不利益を受けることはありません。

### 1) 課題名

小児における COVID-19 パンデミック後の疫学情報の変化に関する研究

### 2) 研究責任者

国家公務員共済組合連合会 名城病院 小児科主任部長 小川貴久

### 3) 研究の対象

2015年1月1日から2020年10月31日までの間に、名城病院小児科・整形外科において入院診療を受けた方のうち、入院時の年齢が20歳未満の方

### 4) 研究の目的・方法

#### 【研究の目的】

研究の目的は新型コロナウイルスの世界的な流行後における小児の患者さんの疫学情報を調査することです。新型コロナウイルス流行後、積極的な感染防御が政策・個人のレベルで行われたことから、こどもの感染症は激減しております。その結果として感染症が原因となって発生する様々な疾患の頻度も変化していることが予想されます。

#### 【研究の方法】

2015年1月1日から2020年10月31日までの間に、名城病院小児科・整形外科において入院診療を受けた20歳未満の患者さんが対象です。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担となるようなことは行いません。また、患者さんの情報は集める時点で匿名化し、個人情報特定できないよう処理を行います。集められた情報を解析し、新型コロナウイルス流行前後で小児患者さんに発症する病気の頻度がどう変化したかについて検討させていただきます。

### 5) 研究期間

実施承認日～2023年3月31日を予定しております。

### 6) 研究に利用させていただく情報

入院にかかる医療費を計算する仕組みである診療群分類包括評価（DPC）に登録された情報を個人を特定できない形に加工した情報を収集します。本研究のための追加の情報収集・試料採取は行いません。

**7) 参加機関（参加予定も含みます）**

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

名古屋医療センター，名古屋第一赤十字病院，地域医療機能推進機構中京病院，中部ろうさい病院，名古屋掖済会病院，名古屋記念病院，名鉄病院，総合上飯田第一病院，愛知県青い鳥医療福祉センター，愛知県医療療育総合センター中央病院，春日井市民病院，稲沢市民病院，厚生連江南厚生病院，公立陶生病院，厚生連豊田厚生病院，トヨタ記念病院，豊田市こども発達センター，厚生連安城更生病院，岡崎市民病院，三河青い鳥医療療育センター，碧南市民病院，西知多総合病院，あいち小児保健医療総合センター，半田市立半田病院，常滑市民病院，大垣市民病院，東濃厚生病院，可児とうのう病院，中津川市民病院，中東遠総合医療センター

**8) 個人情報の取り扱い**

個人を特定できない形に加工した情報を取り扱います。

**9) 問い合わせ先**

国家公務員共済組合連合会名城病院

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

TEL 052-201-5311 FAX 052-201-5318